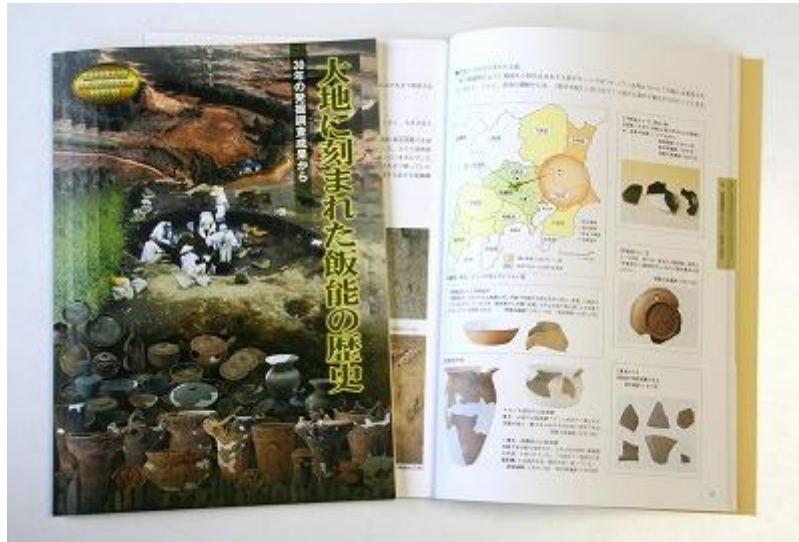


特別展図録

大地に刻まれた飯能の歴史 – 30年の発掘調査成果から –



平成 23 年に開催された特別展の展示図録です。飯能市の埋蔵文化財保護行政 30 年の積み重ねでわかった飯能の歴史を旧石器時代から江戸時代まで、わかりやすく紹介しています。

【内容】

- 1 飯能市の遺跡保護・発掘調査 30 年のあゆみ
 1. 発掘調査の黎明期
 2. 専門職員配置からの 30 年
 - (1) 遺跡保護・調査体制の確立
 - (2) 発掘調査の増加とその対応
 - (3) 発掘調査の減少と出土品の整理・活用
- 2 発掘調査でわかった飯能の歴史
 1. 旧石器時代 ～大地をかけめぐる狩人～
 2. 縄文時代 ～環境への適応～
 - (1) 草創期
 - (2) 早期
 - (3) 前期

- (4)中期
 - (5)後・晩期
 - 3. 弥生・古墳時代 ～消えた集落～
 - 4. 奈良時代 ～新たな開拓の始まり～
 - (1)高麗郡の設置
 - (2)須恵器の供給
 - (3)人々の暮らし
 - (4)奈良時代の中心集落—張摩久保遺跡—
 - 5. 平安時代 ～山間部への進出～
 - 6. 中世 ～沈黙の時代～
 - 7. 近世 ～飯能焼原窯跡の調査～
- 3 おわりに